

若手消防団員紹介



泉大津市消防団 榎並 伸弥

入団の経緯は、新潟県中越地震・新潟県中越沖地震の際にボランティアとして現地入りし、様々な活動をする中、活動するためにはまず自分の身を守ることの重要性、知識が必要だなと感じていたところ、広報にて消防団員募集を見つけ、応募いたしました。

消防団活動において記憶に残っている出来事として、入団当初から、ポンプ操法の選手に選んで頂き、初年度の大会において練習中には一度もなかったホース金具を落下させ、思うような操法が出来ず悔しい思いをしたことです。

私は、学生の頃より日本拳法という武道に関わり、体力は衰えていますが、忍耐力、理不尽なことに対する即応性は優れているかと思います。

入団から間もなく10年になりますが、常備消防の職員の皆さんからたくさんの刺激、たくさんの知識を教えていただいております。

安全安心な地域の為にこれからも更なる技術・知識向上を目指し、少しでもまちのために役に立てるよう邁進してまいりたいと思います。

何よりも平素よりお世話になっております職員の皆様には感謝感謝です。